

社会科学習課題 2（歴史的分野）

歴史には「世界の一体化」が進んだ特徴的な時期がいくつかあります。そのうち、ヨーロッパ人（欧米人）の海外進出が進んだといわれる、15 世紀後半～16 世紀を中心とする時期（いわゆる大航海時代）と 19 世紀を中心とする時期について、中学校の社会科歴史的分野の教科書を使って、以下の作業をしてください。

- 1 自分が学習した教科書のタイトルと出版社を確認する。
- 2 教科書に掲載されている年表（巻末などにある全時代をまとめたもの）を見て、15 世紀後半～17 世紀初めと 19 世紀の主なできごとを確認する。
- 3 15 世紀後半～17 世紀初めの世界情勢について、2 の作業で確認した事項が説明されているページをよく読んだうえで、この時期の「世界の一体化」とはどのようなものだったか考える。
- 4 19 世紀の世界情勢について、2 の作業で確認した事項が説明されているページをよく読んだうえで、この時期の「世界の一体化」とはどのようなものだったか考える。
- 5 15 世紀後半～17 世紀初めに進んだ「世界の一体化」と、19 世紀に進んだ「世界の一体化」には、どのような共通点と違う点があるかについて自分の考えをまとめる。

1 を所定の欄に記入し、3～5 について考えたことを、所定の用紙に文章でまとめて提出してください（分量は用紙を目安としてください）。図や年表を書きたい人は用紙の裏面を使用してください。

以上

